

ASOCIO デジタルサミット 2019 開催報告

JISA 国際部

令和元年 11 月 11～13 日にマレーシア・クアラルンプールにおいて、ASOCIO デジタルサミット 2019 が開催された。今年のテーマは ”Defining The Digital Future” で、海外より約 120 名、国内参加者もあわせて計 500 名が参加した（開催主催者発表）。JISA からは岩本 敏男 副会長・国際連携委員長、伊藤 整一 理事・国際連携副委員長、小脇 一朗 副会長・専務理事を含む 25 名が参加した。



1. ASOCIO デジタルサミット (11 月 12 日)

今回のホストであるマレーシアコンピューター協会 (PIKOM) より、Dato' Seri Ivan Teh 会議運営委員長、Ganesh Kumar Bangah PIKOM 会長、David Wong ASOCIO 会長よりそれぞれ開会挨拶が行われた。



AI ロボット

続いて、様々な著書のある Motivational Speaker の Roger Collantes 氏による、”Are you In or Out?” と題する基調講演が行われた。

同氏は講演のなかで、AI を搭載したロボットとのユーモアを交えた会話をを行い、AI が我々の社会にもたらす影響について触れ、将来、AI の発展により不要になる仕事は何か、不要にならない仕事は何か、などについても述べた。



岩本 JISA 副会長・国際連携委員長

午前中の最後の基調講演は、JISA 副会長・国際連携委員長であり (株) NTT データ相談役の岩本敏男氏が講演を行った。

岩本氏は、AI や IoT などの先進技術によってより良い社会が可能になる一方、そのような先進技術を人間が安全に活用するためのルールが必要であることを示唆した。

昼食を挟み、午後は分科会が行われた。

午後 2 時より、今回の ASOCIO Award 2019 を受賞する企業等による発表が行われ、JISA から推薦した (株)NTT データと NEC プラットフォームズ(株)が発表を行った。



NEC プラットフォームズ(株)
大嶽取締役・執行役員専務

また、午後 4 時から、ASOCIO 各国間でのビジネスを推進するための政策的な環境整備を目的とした ASOCIO ポリシータスクフォースによるパネルディスカッション

ションが行われた。JISAからは国際連携部会 担当部会長の横澤 誠氏（(株)野村総合研究所）がパネリストとして参加したほか、シンガポール、マレーシア、インド、韓国からもパネリストが参加した。モデレータはオーストラリア。すでに発表したASOCIOのステートメントである、「個人情報保護に関するASOCIOの政策ガイドライン」について横澤氏より紹介が行われたほか、世界中の人々がAIを安全に活用するための倫理的な問題に関するディスカッションが行われた。最後は、ASOCIOポリシータスクフォースの座長を務めるJISA理事・国際連携副委員長の伊藤 整一氏（(株)網屋）よりモデレータとパネリストに謝辞を述べ、閉会となった。



伊藤氏によるパネルディスカッション閉会

2. ASOCIO ガラディナーと ASOCIO アワード 2019 表彰式

同日夜、約 300 名が参加し、ASOCIO デジタルサミット ガラディナーが盛大に開催された。来賓として、マレーシア通商産業省（MITI）大臣代理 YB Dr. Ong Kian Ming 氏が参加し、祝辞を述べた。

また、ASOCIO アワード 2019 の授賞式が行われ、ベンダー部門で JISA より推薦した(株)NTT データが、またユーザー部門で NEC プラットフォームズ(株)が受賞した。



ユーザー部門 NECプラットフォームズ(株)

3. ASOCIO 総会・役員会（11月11日）

ASOCIO デジタルサミットに先立ち、ASOCIO 年次総会・役員会が行われ、JISA より伊藤 整一 理事・国際連携副委員長((株)網屋)、小脇 一朗 副会長・専務理事、関 秀敏 国際連携部会長 ((株)NTT データ) 他が参加した。

今回は役員の変更はなく、ASOCIO マレーシア収支報告、来年度の予算案、活動予定、ASOCIO ポリシータスクフォースの活動報告と今後の活動予定などについての報告が行われた。来年の ASOCIO デジタルサミットと年次総会の開催は、オーストラリア・メルボルンが関心を示しており、確定次第、メンバーに通知される予定。また、スマートシティサミットと MTV 訪問先も候補が挙げられ、こちらも確定次第、詳細が連絡されることとなった。



(河内)